



削 -白磁大壺- 2015

近藤高弘展

TAKAHIRO KONDO

— 手の思想 —

2017. 10月6日(金) - 11月26日(日)

10:00 ~ 18:00 (入館は 17:30 まで) 月曜休館 (但し 10/9 は開館)



何必館・京都現代美術館

Kahitsukan · Kyoto Museum of Contemporary Art

京都市東山区祇園町北側 271

電話 075-525-1311 www.kahitsukan.or.jp

●入館料 一般 1,000 円 / 学生 800 円

●記念出版「近藤高弘 作品集 手の思想」3,240 円

近藤高弘展 — 手の思想 — TAKAHIRO KONDO

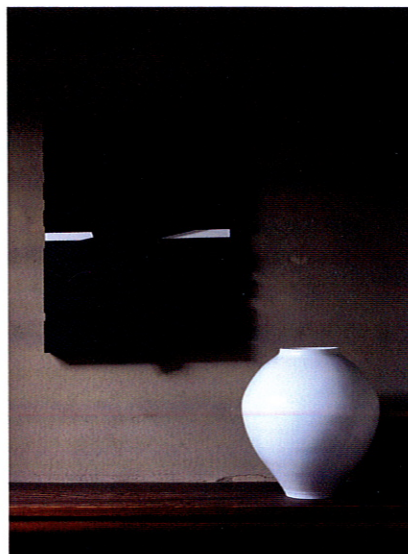
このたび「手の思想 近藤高弘展」を開催いたします。

近藤高弘(1958-)は、京都に代々続く陶芸家の家に生まれました。祖父は染付で有名な人間国宝の近藤悠三、父も陶芸家の近藤潤という環境の中で育ちますが、高校、大学と卓球に打ち込み、全日本学生チャンピオンにまでなります。

26歳で陶芸の道に進む決意をし、京都府立陶工職業訓練校で学びました。1994年に京都市芸術新人賞を受賞し、2002年、文化庁派遣芸術家在外研修員として、エジンバラ・カレッジ・オブ・アート(イギリス)を修了しました。その後も、陶芸の概念にとらわれない、立体作品を数多く制作し、国内外の美術館で多くの展覧会が開催されています。

本展では、坐像、オブジェ、茶碗、白磁大壺を4つのテーマで展覧いたします。

特に白磁大壺は、技術的な挑戦だけではなく、近藤高弘のテーマである「うつわ」に対する一つの答えなのではないでしょうか。この機会に是非御高覧ください。



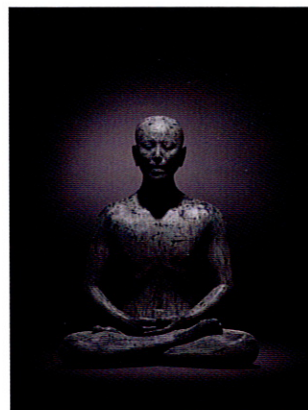
斎藤義重と白磁大壺 2017



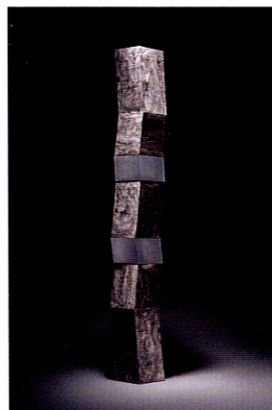
白磁大壺 2017



志野茶碗 2017



Reduction 2013



Big Wave 2017

近藤 高弘 略年譜

- 1958 京都市に生まれる
- 1985 京都府立陶工訓練校修了
- 1990 染付の仕事 サンパウロ美術館
- 1995 「近藤高弘展」スコットランド国立博物館
- 2002 文化庁派遣芸術家在外研修員
- 2007 「変容の刻」パラミタミュージアム
- 2013 「New Blue & white」ボストン美術館
- 2017 手の思想 近藤高弘展 何必館・京都現代美術館

2017. 10月6日(金) - 11月26日(日)

10:00 ~ 18:00 (入館は 17:30 まで) 月曜休館 (但し 10/9 は開館)

- ギャラリートーク・サイン会 10/8 (日)、10/22 (日) 午後 2 時
11/3 (金・祝)、11/18 (土) 午後 2 時

- 記念出版「近藤高弘 作品集 手の思想」3,240 円
- 入館料 一般 1,000 円 / 学生 800 円



何必館・京都現代美術館

Kahitsukan · Kyoto Museum of Contemporary Art
京都市東山区祇園町北側 271
電話 075-525-1311 www.kahitsukan.or.jp



京阪祇園四条駅より徒歩3分 阪急河原町駅より徒歩5分
JR 京都駅より京都市バス「祇園」下車徒歩2分